

編集後記

「第9回看護研究会」集録をお届けいたします。

今回は7題の口演発表と4題のポスター掲示がありました。今年度は、看護部倫理審査委員会や看護研究支援ワーキングの設置により、看護研究の質向上に力を入れた年となりました。一つの研究に対し、じっくり取り組むようになり、発表演題数は減少していますが、確実に研究の質は向上していると感じています。

また、今年度は発表会にシンポジウムを同時開催いたしました。院内ですばらしい看看連携が行われていることをシンポジストの発表から共通認識し、さらにより良い連携に向けたディスカッションができたことで、とても価値のある時間となりました。

今後の厳しい超高齢化社会に向け、より看護への期待は大きくなっています。更なる看護の発展に向け、臨床看護師による看護研究の質向上に、今後も力を入れていきたいと思えます。そして、こうしてまとめられた看護研究が、看護の発展に向けた一助となることを期待しています。

平成27年3月

看護研究集録（平成25年度）

編集責任者 平岡 翠

編集担当者 水野千枝子 水野 圭子 佐橋 朋代 丸谷 幸子
鬼塚 真実 内山 綾子

製 作 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1番地
名古屋市立大学病院 看護部

発 行 名古屋市立大学病院